

## スイス・グローバル・リーダー・ファンド （為替ヘッジあり）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	<p>①スイス株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。なお、マザーファンドにおけるスイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオンバンケール プリヴェ ユービービー エスエー」に委託します。</p> <p>②主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニーへ集中投資します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジにより、為替変動リスクを低減する運用を行います。</p> <p>④原則、年4回決算を行います。</p>	
主要投資対象	スイス・グローバル・リーダー・ファンド （為替ヘッジあり）	スイス株式マザーファンド受益証券
	スイス株式マザーファンド	スイス株式
主な組入制限	スイス・グローバル・リーダー・ファンド （為替ヘッジあり）	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	スイス株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

第27期（決算日 2023年9月4日）

第28期（決算日 2023年12月4日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）」は、このたび第28期の決算を行いましたので、第27期から第28期までの運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○最近10期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分 込配	み金 騰落	期騰 落率			
	円		円	%	%	%	百万円
19期(2021年9月6日)	11,327		1,000	11.4	96.4	—	2,363
20期(2021年12月6日)	10,473		500	△ 3.1	94.7	—	3,615
21期(2022年3月4日)	9,498		0	△ 9.3	96.2	—	3,890
22期(2022年6月6日)	9,016		0	△ 5.1	97.1	—	4,064
23期(2022年9月5日)	8,435		0	△ 6.4	98.4	—	3,674
24期(2022年12月5日)	8,616		0	2.1	94.9	—	3,603
25期(2023年3月6日)	8,618		0	0.0	98.5	—	3,447
26期(2023年6月5日)	8,968		0	4.1	99.3	—	3,003
27期(2023年9月4日)	8,585		0	△ 4.3	98.6	—	2,581
28期(2023年12月4日)	8,263		0	△ 3.8	96.1	—	2,311

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注5) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー\*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	基準価額		株組 入比率	株式 先物比率
			騰落	率		
第27期	(期首)	円		%	%	%
	2023年6月5日	8,968		—	99.3	—
	6月末	8,675		△ 3.3	104.3	—
	7月末	8,759		△ 2.3	105.8	—
	8月末	8,596		△ 4.1	96.6	—
第28期	(期末)					
	2023年9月4日	8,585		△ 4.3	98.6	—
	(期首)					
	2023年9月4日	8,585		—	98.6	—
	9月末	8,313		△ 3.2	97.4	—
10月末	7,714		△ 10.1	100.2	—	
11月末	8,227		△ 4.2	96.5	—	
(期末)						
2023年12月4日	8,263		△ 3.8	96.1	—	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

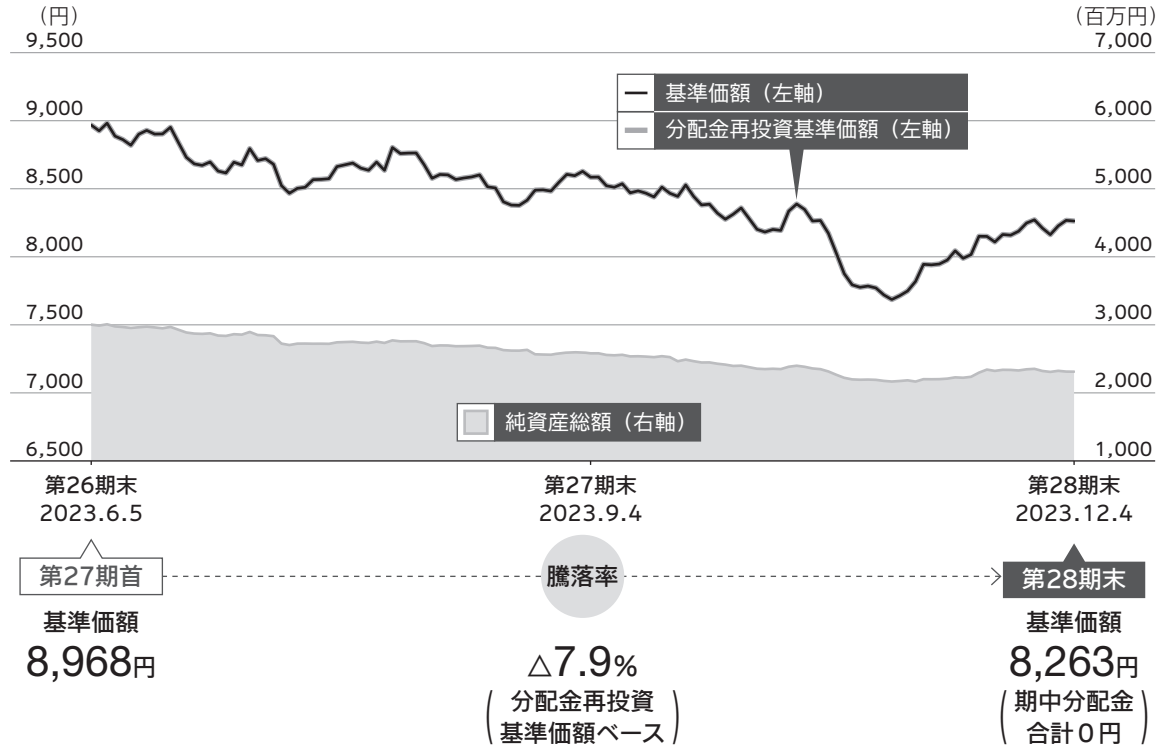
(注3) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー\*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

## 運用経過

### ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2023年6月5日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー\*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケル プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

## ● 基準価額の主な変動要因

### スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

当期は、投資しているスイス株式マザーファンドは上昇したものの、当ファンドの基準価額は下落しました。当ファンドでは、為替ヘッジを行っていたことがマイナスに寄与しました。

### スイス株式マザーファンド

期中の騰落率は+2.4%となりました。

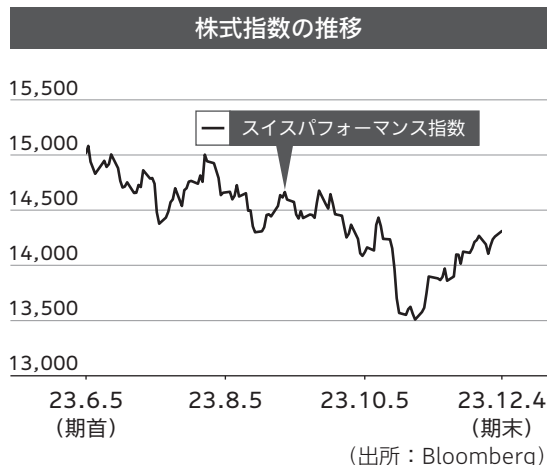
スイス株式市場は下落しましたが、スイスフランが対円で上昇したことなどがプラスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 投資環境

期初は、米国の景気の先行き懸念や、米国での追加利上げ観測、中国の経済指標の悪化などを背景に、世界的に株式市場が下落する中、スイス株式市場も下落しました。2023年7月中旬以降は、欧米での利上げ停止観測が台頭したことや、中国政府が内需拡大に向けた方針を示したことなどを受け、上昇しました。また、スイス株式市場で時価総額上位の製薬会社ノバルティスが事前予想を上回る四半期決算を発表したことを受け、同社の株価が大きく上昇したことも好材料となりました。8月に入ると、ユーロ圏の7月のPMI（総合購買担当者景気指数）の確定値が2022年12月以来の低水準となったことなどが嫌気され、下落しました。その後も、欧米での追加利上げの可能性や、欧米の長期金利の上昇を受け、軟調に推移しました。10月中旬には、イスラエル軍がイスラム組織ハマスに対する地上攻撃を実施し、地上戦の本格化が懸念されたことなどから、一段と下落しました。11月に入ると欧米の長期金利の低下などから上昇に転じました。



## ● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通して、スイス株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

### スイス株式マザーファンド

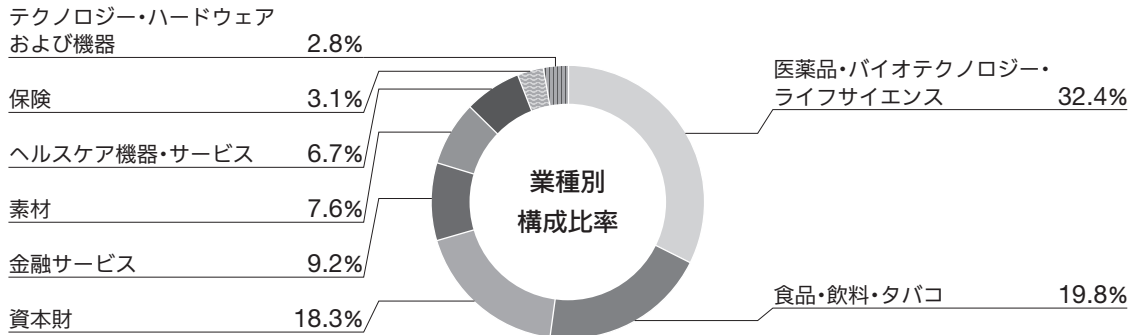
期を通して、株式の組入比率を概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は98.4%です。

#### ・ 主な購入銘柄

SWISS RE（保険）、SANDOZ（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）を新規に購入しました。

#### ・ 主な売却銘柄

FINANCIERE RICHEMONT（耐久消費財・アパレル）、KOMAX（資本財）を全部売却しました。



注1. 比率は、第28期末における外国株式の評価総額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

## ● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第27期 2023.6.6～2023.9.4	第28期 2023.9.5～2023.12.4
当期分配金	—	—
（対基準価額比率）	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	444	447

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

**決算期におけるファンドの運用成果<sup>※</sup>をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。**

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。



## ● 今後の運用方針

### スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

今後も、マザーファンドの組入水準を高位に維持します。なお、実質スイスフラン建資産について、原則として為替ヘッジを行います。

### スイス株式マザーファンド

スイス株式市場の最大セクターであるヘルスケアが、コロナ禍からの正常化を反映し業績が厳しくなり、市場全体の絶対的なパフォーマンスを圧迫しましたが、2024年には、こうした季節的な逆風は弱まると予想しています。地政学リスクや金融環境の引き締まり、景気減速懸念など、いくつかの不確実性は存在しますが、市場は再びファンダメンタルズに焦点を当て、スイス株式の相対的にディフェンシブな特性を背景に、世界株式に追いつく可能性があると考えます。

今後も、各国の中央銀行の金融政策やマクロ経済動向に注視しつつ、個別企業のボトムアップ分析に注力し運用を行います。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第27期～第28期 2023.6.6～2023.12.4		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	77円	0.919%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は8,380円です。
( 投信会社 )	(41)	(0.492)	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	(32)	(0.383)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 4 )	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式 )	( 0 )	(0.003)	
(c) その他費用	3	0.036	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
( 保管費用 )	( 2 )	(0.027)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
( 監査費用 )	( 1 )	(0.008)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 0 )	(0.002)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>80</b>	<b>0.958</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

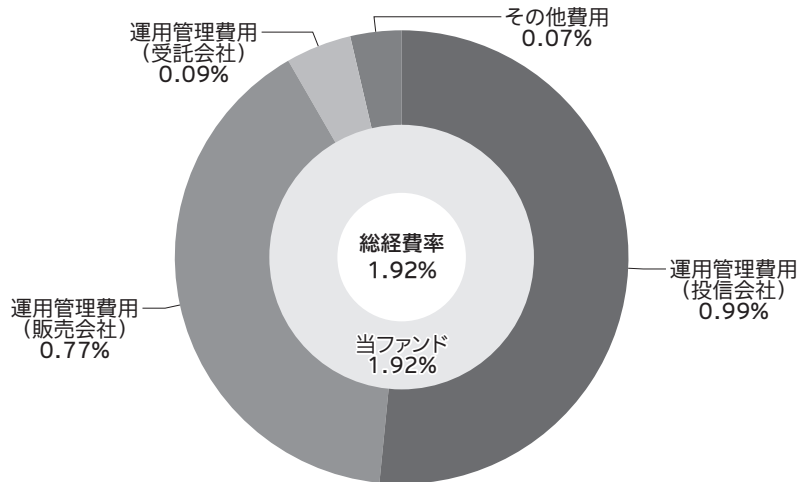
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.92%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年6月6日～2023年12月4日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第27期～第28期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
スイス株式マザーファンド		4,288	20,000	184,184	840,000

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

○株式売買比率

（2023年6月6日～2023年12月4日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第27期～第28期	
	スイス株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,863,262千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	19,905,912千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.24	

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

（注3）邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月6日～2023年12月4日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年12月4日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第26期末	第28期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
スイス株式マザーファンド		667,190	487,294	2,259,047

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、第28期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2023年12月4日現在）

項 目	第28期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スイス株式マザーファンド	2,259,047	95.5
コール・ローン等、その他	106,873	4.5
投資信託財産総額	2,365,920	100.0

（注1） 評価額の単位未満は切捨て。

（注2） スイス株式マザーファンドにおいて、第28期末における外貨建資産（19,385,316千円）の投資信託財産総額（19,444,975千円）に対する比率は、99.7%です。

（注3） 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。  
なお、第28期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=168.41円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第27期末	第28期末
	2023年9月4日現在	2023年12月4日現在
	円	円
(A) 資産	5,070,193,147	4,444,320,690
コール・ローン等	48,036,312	106,667,407
スイス株式マザーファンド(評価額)	2,572,956,835	2,259,047,283
未収入金	2,449,200,000	2,078,606,000
(B) 負債	2,488,888,774	2,132,692,228
未払金	2,468,335,500	2,096,995,000
未払解約金	7,736,903	24,800,057
未払信託報酬	12,707,900	10,799,080
その他未払費用	108,471	98,091
(C) 純資産総額(A-B)	2,581,304,373	2,311,628,462
元本	3,006,862,330	2,797,722,543
次期繰越損益金	△ 425,557,957	△ 486,094,081
(D) 受益権総口数	3,006,862,330口	2,797,722,543口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,585円	8,263円

（注1） 当作成期間（第27期～28期）における期首元本額3,348,849,728円、期中追加設定元本額150,907,616円、期中一部解約元本額702,034,801円

（注2） 第27期末における1口当たりの純資産総額 0.8585円  
第28期末における1口当たりの純資産総額 0.8263円

（注3） 第27期末における元本の欠損金額 425,557,957円  
第28期末における元本の欠損金額 486,094,081円

## ○損益の状況

項 目	第27期		第28期	
	2023年6月6日～ 2023年9月4日		2023年9月5日～ 2023年12月4日	
	円		円	
(A) 配当等収益	△	5,080	△	1,725
支払利息	△	5,080	△	1,725
(B) 有価証券売買損益	△	101,851,361	△	74,379,894
売買益		151,993,209		27,801,629
売買損	△	253,844,570	△	102,181,523
(C) 信託報酬等	△	12,830,291	△	10,904,334
(D) 当期損益金(A+B+C)	△	114,686,732	△	85,285,953
(E) 前期繰越損益金	△	381,031,900	△	442,238,099
(F) 追加信託差損益金		70,160,675		41,429,971
(配当等相当額)	(	74,467,113)	(	71,505,308)
(売買損益相当額)	(△	4,306,438)	(△	30,075,337)
(G) 計(D+E+F)	△	425,557,957	△	486,094,081
(H) 収益分配金		0		0
次期繰越損益金(G+H)	△	425,557,957	△	486,094,081
追加信託差損益金		70,160,675		41,429,971
(配当等相当額)	(	74,472,074)	(	71,505,611)
(売買損益相当額)	(△	4,311,399)	(△	30,075,640)
分配準備積立金		59,246,226		53,578,290
繰越損益金	△	554,964,858	△	581,102,342

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) スイス株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程（2023年6月6日～2023年12月4日）は以下の通りです。

項 目	2023年6月6日～ 2023年9月4日	2023年9月5日～ 2023年12月4日
a. 配当等収益(費用控除後)	0円	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	74,472,074円	71,505,611円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	59,246,226円	53,578,290円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	133,718,300円	125,083,901円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	444円	447円
g. 分配金	0円	0円

## ○お知らせ

- ・信託期間を無期限に変更するため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2023年9月5日）。
- ・実態に即した記載とするとともに、新NISA制度の成長投資枠の対象商品に係る法令上の要件を満たすため、投資信託約款に所要の変更（デリバティブ取引等の利用を価格等の変動リスクのヘッジと現物投資の代替に限定）を致しました（2023年9月29日）。

# スイス株式マザーファンド

## 運用報告書

第12期（決算日 2023年6月5日）

＜計算期間 2022年6月7日～2023年6月5日＞

スイス株式マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	①信託財産の成長を図ることを目指します。 ②運用にあたっては、スイス株式等の運用指図に関する権限をユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエーに委託します。
主要投資対象	スイス株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
8期(2019年6月4日)	円		%	%	%	百万円
8期(2019年6月4日)	25,690		6.3	99.5	—	14,553
9期(2020年6月4日)	29,630		15.3	99.6	—	12,763
10期(2021年6月4日)	38,401		29.6	98.5	—	16,190
11期(2022年6月6日)	39,744		3.5	98.9	—	25,278
12期(2023年6月5日)	45,274		13.9	98.7	—	21,051

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー\*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

\*世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 組	入 比	式 率	株 先	物 比	式 率
				騰 落	率						
	(期 首)		円		%			%			%
	2022年	6月	6日	39,744	—			98.9			—
		6月	末	38,849	△ 2.3			98.9			—
		7月	末	40,130	1.0			99.0			—
		8月	末	38,869	△ 2.2			98.5			—
		9月	末	37,141	△ 6.5			99.3			—
		10月	末	40,045	0.8			99.0			—
		11月	末	40,169	1.1			98.6			—
		12月	末	38,722	△ 2.6			99.3			—
	2023年	1月	末	40,067	0.8			98.5			—
		2月	末	41,129	3.5			99.5			—
		3月	末	41,250	3.8			99.6			—
		4月	末	43,373	9.1			98.6			—
		5月	末	44,687	12.4			94.1			—
	(期 末)										
	2023年	6月	5日	45,274	13.9			98.7			—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー\*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

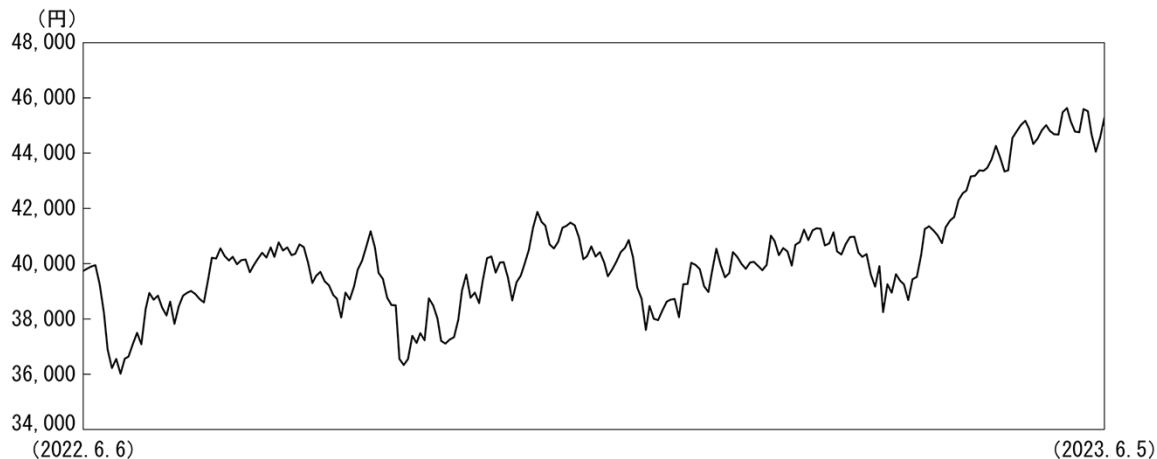
※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。



○運用経過

(2022年6月7日～2023年6月5日)

■基準価額の推移



期首 : 39,744円  
 期末 : 45,274円  
 騰落率 : 13.9%

■基準価額の主な変動要因

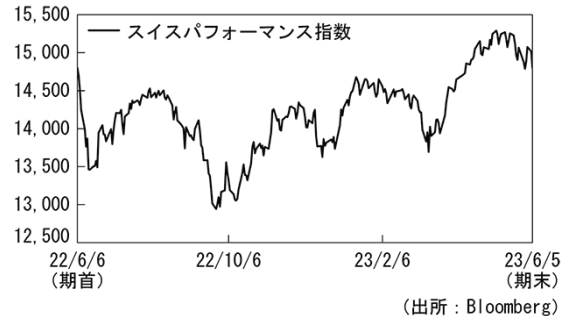
期中の騰落率は+13.9%となりました。スイス株式市場が上昇したことに加え、対円でスイスフランが上昇したことが基準価額の押し上げ要因となりました。

## ■投資環境

期初は、各国で利上げの動きが広がったことを受け、下落して始まりましたが、米国の中長期のインフレ期待が下方修正されたことや、中国の新たな大型景気対策への期待が高まったことなどを受け、欧米の長期金利が低下する中、上昇に転じました。しかし2022年8月以降はFRB（米連邦準備理事会）の利上げ観測の再燃や、欧州天然ガスの価格上昇、英国新政権の財政拡大への警戒などから欧米の長期金利が上昇する中、再び下落しました。10月には、英国政府による経済対策の見直しの発表などを受け、欧州株式市場が反発する中、上昇しました。12月は、米国や欧州での利上げ長期化観測などを背景に景気後退懸念が強まり、世界的に株式市場が下落する中、スイス株式市場は下落に転じましたが、2023年に入ると、欧州のインフレがピークアウトした可能性が意識されたことや、中国のゼロコロナ政策が事実上終了による、経済活動再開への期待などから、上昇する展開となりました。3月中旬、米国の地方銀行の破綻が相次ぎ、さらに、スイスの金融大手であるクレディ・スイスを巡る懸念の高まりなどを受け、一段安となりました。しかし、スイス最大手の金融機関UBSがクレディ・スイスを買収することで合意に至ったことなどを受け、世界的に株式市場が反発する中、スイス株式市場は上昇に転じました。その後も、シカゴ連邦準備銀行総裁の利上げに慎重になるべきとの発言や、4月のユーロ圏のPMI（総合購買担当者景気指数）が事前の市場予想を上回ったことなどを受け、堅調に推移しました。

為替市場は、日本と各国の金融政策の違いによる金利差は縮小せず、主要通貨に対して円安が進行する中、スイスフランは対円で上昇しました。

株式指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

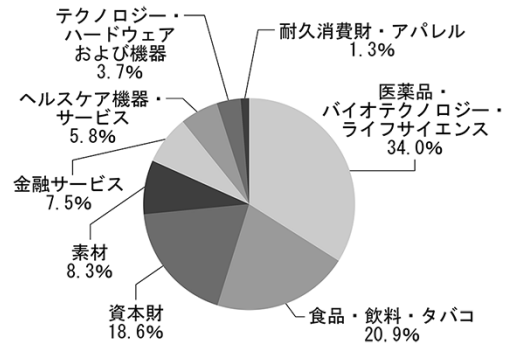
## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。

・主な購入（ウエイトアップ）銘柄  
ACCELLERON（資本財）や、FINANCIERE RICHEMONT（耐久消費財・アパレル）、BURCKHARDT COMPRESSION（資本財）等を新規に購入しました。

・主な売却（ウエイトダウン）銘柄  
KUEHNE & NAGEL（運輸）や、LOGITECH（テクノロジー・ハードウェアおよび機器）、SFS GROUP（資本財）等を全部売却しました。

業種別構成比率



（注1）比率は、第12期末における外国株式の評価総額に対する割合。

（注2）端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

## ■今後の運用方針

当ファンドは、長期的に企業価値を創造することができる企業の株式に投資を行うアクティブ運用の恩恵を受けています。スイス株式市場は2023年の年初から良好であり、スイスの1～3月期のGDP（国内総生産）成長率は事前の市場予想を上回りました。引き続き、特にクオリティの高いスイスの中小型株にとって、スイスの強固な経済成長はサポート材料になると見ています。

今後も、各国の中央銀行の金融政策や、各国のマクロ経済動向には注視しつつ、個別企業のボトムアップ分析に注力し運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年6月7日~2023年6月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 2 ( 2 )	% 0.006 (0.006)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	18 (17) ( 0 )	0.044 (0.043) (0.001)	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	20	0.050	
期中の平均基準価額は40,369円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年6月7日~2023年6月5日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	スイス	百株 4,258 ( 132)	千スイス・フラン 24,901 (△ 211)	百株 7,728	千スイス・フラン 70,772

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2022年6月7日~2023年6月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	14,086,712千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	23,157,891千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月7日～2023年6月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年6月5日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千スイス・フラン	千円	
(スイス)	百株	百株			
BURCKHARDT COMPRESSION HOLDI	—	17	930	143,288	資本財
FISCHER (GEORG)-REG	422	338	2,097	323,058	資本財
INFICON HOLDING AG-REG	26	17	1,774	273,364	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIKA INHABER	390	257	6,597	1,016,055	素材
BARRY CALLEBAUT AG-REG	20	11	2,234	344,181	食品・飲料・タバコ
LINDT & SPRUENGLI AG-PC	4	3	3,405	524,524	食品・飲料・タバコ
KOMAX HOLDING AG-REG	—	16	408	62,949	資本財
GIVAUDAN	18	6	2,020	311,185	素材
NOVARTIS AG-REG SHS	1,998	1,852	16,556	2,549,867	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ABB LTD	2,670	2,168	7,358	1,133,339	資本財
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	811	605	17,716	2,728,465	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TECAN GROUP AG-REG	57	62	2,186	336,792	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REGISTERED-B	2,383	2,054	22,522	3,468,702	食品・飲料・タバコ
BACHEM HOLDING AG-REG B	193	207	1,962	302,168	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SONOVA HOLDING AG-REG	98	70	1,694	261,005	ヘルスケア機器・サービス
LONZA GROUP AG-REG	180	126	7,432	1,144,755	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKAN GROUP AG	159	122	957	147,464	金融サービス
BUCHER INDUSTRIES AG-REG	68	64	2,516	387,604	資本財
PARTNERS GROUP HOLDING AG	70	38	3,277	504,720	金融サービス
KUEHNE + NAGEL INTERNATIONAL AG	156	—	—	—	運輸
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	595	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GEBERIT AG-REG	101	77	3,872	596,457	資本財
DAETWYLER HOLDING AG-BR	64	40	916	141,101	資本財
AUTONEUM HOLDING AG	55	—	—	—	自動車・自動車部品
CIE FINANC RICHEMONT-A	—	119	1,745	268,779	耐久消費財・アパレル
COMET HOLDING AG-REG	132	73	1,810	278,840	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIG GROUP AG	1,041	1,014	2,529	389,499	素材
SENSIRION HOLDING AG	235	147	1,347	207,544	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALCON INC	897	686	4,951	762,653	ヘルスケア機器・サービス
SFS GROUP AG	158	—	—	—	資本財
ACCELERON INDUSTRIES AG	—	1,213	2,694	414,959	資本財
BELIMO HOLDING AG-REG	49	34	1,529	235,605	資本財
STRAUMANN HOLDING AG-REG	359	90	1,235	190,309	ヘルスケア機器・サービス
UBS GROUP AG	4,652	3,251	5,878	905,374	金融サービス
VAT GROUP AG	132	75	2,818	434,019	資本財
合 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	18,207	14,868	134,982	20,788,641	
	銘柄 数 < 比率 >	31	31	—	< 98.7% >

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年6月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	20,788,641	98.7
コール・ローン等、その他	282,954	1.3
投資信託財産総額	21,071,595	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(20,791,658千円)の投資信託財産総額(21,071,595千円)に対する比率は、98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=154.01円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月5日現在)

○損益の状況 (2022年6月7日~2023年6月5日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	21,071,595,588
コール・ローン等	282,954,133
株式(評価額)	20,788,641,455
(B) 負債	19,647,840
未払金	19,637,405
その他未払費用	10,435
(C) 純資産総額(A-B)	21,051,947,748
元本	4,649,881,821
次期繰越損益金	16,402,065,927
(D) 受益権総口数	4,649,881,821口
1万口当たり基準価額(C/D)	45,274円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	345,749,914
受取配当金	345,859,279
支払利息	△ 109,365
(B) 有価証券売買損益	2,625,260,445
売買益	4,325,690,947
売買損	△ 1,700,430,502
(C) 保管費用等	△ 10,301,744
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,960,708,615
(E) 前期繰越損益金	18,917,995,965
(F) 追加信託差損益金	96,449,792
(G) 解約差損益金	△ 5,573,088,445
(H) 計(D+E+F+G)	16,402,065,927
次期繰越損益金(H)	16,402,065,927

(注1) 信託財産に係る期首元本額6,360,243,168円、期中追加設定元本額33,550,208円、期中一部解約元本額1,743,911,555円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

    スイス・グローバル・リーダー・ファンド 3,982,691,266円

    スイス・グローバル・リーダー・ファンド(為替ヘッジあり) 667,190,555円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 4.5274円

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。